

事務事業名		栃木県農業会議参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	農業委員会	担当課	農業委員会
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農地調整係		担当課長名	墳本隆男
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 農地の有効利用					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8548	一般	6	1	1	栃木県農業会議参画事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S29年度～ 年度		根拠法令等	農業委員会等に関する法律					
						実施方法		直営			
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
栃木県農業会議は、昭和29年の法律改正により発足した法人で、市町農業委員会に対する指導及び諮問機関であり、法令業務と農業振興業務を行っている。本市は、県農業会議が主催する会議、研修会、説明会等に出席している。 また、常任会議員会議に農業委員会会長等が出席し県(各市町)から諮問された案件について、審議し答申を行っている。 ・農業会議とは、農業委員会等に関する法律の規定により、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農民の地位の向上に寄与すること目的に設置されている組織である。組織は、市町農業委員会会長、農業協同組合中央会など農業団体の代表者、識経験者などによって構成されています。			・農業委員会会長会議 ・栃木県集落営農躍進大会 ・農業委員研修会 ・農業者年金担当者実務研修会 ・農業委員会事務局長会議 ・全国農業委員会会長代表者集会 ・農業者年金業務担当者会議 ・農地の贈与税、相続税納税猶予に関する研修会 ・栃木県農業担い手躍進大会 ・農地法改正に関する研修会 ・常任会議員会議(会長)12回							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			会議、研修会	回	25	25	25			
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・農業委員会委員 ・農業委員会事務局職員			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			農業委員会委員	人	27	27	27			
			農業委員会事務局職員	人	7	7	7			
目的										
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
研修会、説明会、会議等参加して、担当業務を把握し、担当業務を円滑に進める。			研修会参加者数	人	75	75	80			
			会議参加者数	人	40	35	40			
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
利用集積を積極的に行ってもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			農地貸借面積(公社保有面積)	ha	1,081.6	1,131.7	1,050.0	1,100.0	1,150.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	280	280	280					
	事業費計(A)	千円	280	280	280	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	280	負担金	280	負担金	280		
	人件費	人	8	7	7					
	のべ業務時間	時間	250	250	250					
	人件費計(B)	千円	973	985	985	0	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,253	1,265	1,265	0	0			

事務事業名	栃木県農業会議参画事業	担当部	農業委員会	担当課	農業委員会	担当係	農地調整係
-------	-------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	栃木県農業会議は、昭和29年の法律改正により発足した法人である。その後、県農業会議が主催する会議、研修会、説明会等に出席している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	国が示した農地制度改革プランに基づき、農地法等の大幅な改正が行われた。農地・農村の課題に対応した施策が求められている中、改正農地法等の研修会、会議等が開催された。また、農地法が改正されたことに伴い、適正な事務の執行に関する報告や調査等も増加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	引き続き、栃木県農業会議が主催する研修会、説明会、会議等参加して、担当業務を把握し、担当業務を円滑に進める。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	農地の有効利用を図るため栃木県農業会議と農業委員会との連携・協調を行っている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	国の法改正や新事業等の説明会があり、趣旨等の理解をすることが重要であり妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	栃木県農業会議と市町農業委員会との連携・協調の必要性があり、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		理由・改善案	栃木県農業会議が主催する研修会、説明会、会議等に参加して、担当業務を把握するため従前どおり担当者が出席し、担当業務を円滑に進めるようにする。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入				
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	栃木県農業会議との連携、協調が重要であり人件費の削減は、不可能である。また、この事業については、最小限のコストで実施しており、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない		理由・改善案	必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 農業委員会等に関する制度の改正等により終了する。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			